

慶應義塾大学アメリカ研究プロジェクト2011

グローバル時代の文学地図

特別講演

ポール・ジャイルズ

(シドニー大学英文科教授)

司会：巽 孝之 (慶應義塾大学文学部教授)

Turning American Literature Inside Out:
Transatlantic Seascapes and the Global Imaginary

Paul Giles

ポール・ジャイルズ教授

トランス・アトランティック研究の第一人者であり、広く脱領域的な視野で包括的にアメリカおよびヨーロッパ文学を研究しつづけている。元オックスフォード大学アメリカ研究所長。著書に*The Global Remapping of American Literature* (Princeton UP, 2011), *Transnationalism in Practice* (Edinburgh UP, 2010) *Atlantic Republic* (Oxford UP, 2006), *Virtual Americas* (Duke UP, 2002) *Transatlantic Insurrections* (U of Pennsylvania, 2001)など。

Deteritorialization!

パネル・ディスカッション

司会：大串尚代 (慶應義塾大学文学部准教授)

講師：高宮利行 (慶應義塾大学名誉教授)

レベッカ・スーター (シドニー大学日本学部講師)

辻 秀雄 (首都大学東京 都市教養学部准教授)

加藤有佳織 (慶應義塾大学大学院文学研究科博士課程)

コメンテーター：ポール・ジャイルズ

2011年10月15日 (土)

特別講演：14:30-15:45

パネル・ディスカッション：16:00-17:30

慶應義塾大学三田キャンパス 北館ホール

* 入場無料・予約不要

* 終了後ファカルティクラブにて懇親会 (有料) を行います。ふるってご参加ください。

主催：慶應義塾大学アメリカ研究プロジェクト・慶應義塾大学英米文学専攻

共催：慶應義塾大学藝文学会・日本アメリカ文学会東京支部

科学研究費補助金・基盤研究 (B) 「モノ・ト・外リツの行為遂行的効果と21世紀グローバルコミュニティの未来」

科学研究費補助金・基盤研究 (B) 「大西洋交易の変容とアメリカ・ルネッサンス」

お問い合わせ：大串尚代 <pcres@flet.keio.ac.jp>